

「びしょうの森」稲刈り&秋の田んぼの生態調査 開催しました

2025年10月4日（土）に「びしょうの森」の本年の活動の第2弾となる

【稲刈り&秋の田んぼの生態調査】を開催いたしました。

企業、団体、グループや地域の方々、子ども食堂の皆さん、宇都宮大学の学生さんにご参加いただき、

「ネイチャー・ポジティブ」な活動を約50名の方々に体験いただきました。今回ご参加の皆さんには、米づくり・稲刈り体験に加えて、佐野市の地域食文化を体験、「秋の田んぼの生態調査」を体験いただきました。

- 実った稲がこうべを垂れていました。全員で稲刈りに精を出しました。
- 刈り取った稲を太陽の光で乾燥させる伝統的な方法「はざがけ（稲架掛け）」まで行いました。
- 佐野市葛生の郷土料理「耳うどん」を作って食べる食育体験をしてもらいました。
- 生態調査 第4弾として、初めての秋の田んぼの生態調査を行いました。すっかり秋模様になった田んぼで、カエルなどの両生類、トンボやバッタなどの昆虫まで、様々な秋の生きものの調査を皆さんでしてもらいました。



【稲刈り&秋の田んぼの生態調査】の詳細は改めて、後日ご報告させていただきます。

次ページにて、「びしょうの森」稲刈り告知チラシを添付いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社 美松堂

〔本社〕〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル

TEL:03-3265-9431 FAX:03-3265-9430 URL:<https://www.bishodo.co.jp/>

美松堂は、自然共生サイト内「びしょうの森」で生物多様性保全活動を続けています



“びしょうの森” 里地里山保全活動

米づくり体験 & 自然学習

生物多様性を五感で
学ぶ・感じる・楽しむ!

美松堂は、合同会社「モリ田守」の協力により、佐野市葛生町の「びしょうの森」で田植え・稲刈り体験など里山保全活動を10年以上続け、約650名の皆さまに参加いただいております。びしょうの森（モリ田守センター）は、2023年 環境省より「自然共生サイト（OECM）」に認定されました。米づくりのほか、生態系の宝庫と言われる里山で森林学習や生き物調査など「ネイチャー・ポジティブ」な活動を体験いただけます。是非、ご参加ください!

皆さん、参加してね!

日程 全2回 2025年 ~~10月18日~~ 10月4日(土)

第1回 田植え・森林学習、生態調査 体験

第2回 稲刈り・郷土料理による食育体験

▲「びしょうの森」5月 田植え・生態調査体験はこちら



場所 集合：京王プラザホテル前

東京都新宿区 西新宿2-2-1

先行：葛の里寺番館

栃木県佐野市葛生東1-13-3 (右の地図をご参照ください)

集合時間 午前8時30分(京王プラザホテル前 バスご利用の場合)

※車や電車でお越しの場合：午前10時30分「葛の里寺番館」集合

参加費 無料・昼食付(バーベキュー 他)

持ち物

- 汚れても良い長袖・長ズボンの服装&靴(足を洗うため、サンダルも便利)
 - タオル(2-3枚)
 - 飲み物(水筒やペットボトル等)
- ※軍手/軍足は現地でもご用意しております

※雨天中止の場合は、前日にホームページ告知やメールなどでご連絡いたします。変更につきましては随時お知らせいたします。



※帰りは18時に西新宿へ到着予定



【企画】美松堂 【協力】イノベーション/パズルステージ/宮地スタジオ 【自然共生サイト管理・運営】モリ田守センター



【お問い合わせ先】

株式会社美松堂 びしょうの森担当：萩原

本社 | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル

営業部 | TEL: 03-3265-7081(代表)

丸の内 | 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル

営業所 | TEL: 03-3214-6371

工場 | つくば工場、板橋工場、嵐山工場

URL: <https://www.bishodo.co.jp/> お問い合わせ: <https://www.bishodo.co.jp/form/>

※(株)プレシーズは2025年1月1日に、(株)美松堂へ合併し社名変更しました。「プレシーズの森」は「びしょうの森」として活動を継続してまいります。



自然共生サイト認定

30by30

High quality printing and trust BISHODO

びしょうの森 は、栃木県佐野市葛生にある里山です

参加の皆さんへ、環境活動について
「シェアする学びの場」を提供いたします。



「モリ田守センター」について

栃木県佐野市葛生町を拠点に、農業、里山の保全活動や生態系調査、農林業・食育体験プログラムなどを行う合同会社。

※「びしょうの森」は「モリ田守センター」管理内にあります。
(センター長:赤堀 雅人/宇都宮大学非常勤講師)

稲刈り体験 当日のスケジュール(予定)

08:30	京王プラザホテル前(西新宿) バス出発	13:00	郷土料理による食育体験
10:30	葛の里壱番館 着	14:00	森林散策(後に帰路へ)
10:45	びしょうの森へ出発	18:00	新宿 バス到着～解散
11:30	稲刈り作業開始		※予定は変更になる場合があります。

■ 環境省「自然共生サイト(OECM) 認定

「びしょうの森」管理会社モリ田守センターは、環境省より2023年10月に「自然共生サイト(OECM)」認定されました。

私たちは【紙】を生みだしてくれる「木」や「森」を大切にすることを目的に、環境保全を始め様々な社会課題の解決に取り組み、ネイチャー・ポジティブ達成へ向けて貢献してまいります。



■ 環境省より美松堂に「自然共生サイトに係る支援証明書(試行版)」が発行されました

総合印刷会社の美松堂は、自然共生サイト「モリ田守センター」への【資金支援】、【人的支援】、【技術・物的支援】の各種支援活動が認められ、美松堂および協力会社チームへ環境省より「支援証明書」が発行されました。2013年から10年以上に渡り、宇都宮大学の学生、地域住民・企業・子ども食堂等の約650名の皆様をお招きし、「びしょうの森」の豊かな自然を守り体験する活動を続けています。



■ 生態調査とネイチャー・ポジティブ活動

びしょうの森(モリ田守センター)では、有機栽培による「環境配慮型水稲栽培」をはじめ、土水路による整備など、生態系が育まれる豊かな環境づくりを続けてまいりました。本年も昨年に引き続き、「カエルの生態調査」を行い、ネイチャー・ポジティブな活動を推進いたします。



▲過去の「カエルの生態調査」動画はこちら



■ 宇都宮大学との産学連携

「びしょうの森」では、宇都宮大学や栃木両性爬虫類の会等の識者の方々と、フクロウ保護プロジェクト、セツブンソウ環境復元、カエルの生態調査等の産学・地域連携を進め、持続可能な環境づくりに貢献してまいります。

